

1. 件 名：九州電力株式会社玄海原子力発電所の事業者防災訓練報告について

2. 日 時：令和2年2月12日 13:30～15:30

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

落防災専門官、唐箕防災専門官、宮地防災専門官

九州電力株式会社

原子力発電本部 原子力防災グループ 副長 他4名

5. 要 旨

九州電力株式会社から、令和元年12月6日に実施した同社玄海原子力発電所の原子力事業者防災訓練について、資料1及び資料2に基づき防災訓練実施結果報告の概要説明があった。

具体的には、防災訓練の目的、防災訓練の概要、防災訓練の項目、防災訓練の内容、防災訓練の結果の概要、今後の原子力災害対策に向けた改善点についての説明であった。

原子力規制庁より、防災訓練の目的、防災訓練の内容についての評価がなされているか、今後の原子力災害対策に向けた改善点について課題と原因及びその対策が明らかになっているか確認を行った。この中で、資料2の通報訓練に新規制基準未適合炉の防災訓練が包含されている、訓練名称に新規制基準未適合炉の防災訓練が含まれていることが解りように記載するよう指摘した。

九州電力株式会社から、防災訓練実施結果報告書を取りまとめ、後日提出するとの回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 防災訓練の結果の概要（案）（九州電力株式会社）

資料2 防災訓練の結果の概要（要素訓練）（案）（九州電力株式会社）